

おぞの

尼崎市立小園小学校
平成30年11月29日
No.9

ー 子ども達が作り上げた笑顔いっぱいの図工展 ー

校長 平家祐孝

鮮やかに色づいたサクラの落ち葉を、低学年の子ども達が楽しそうに拾い集めている姿が見られるこの頃です。昨年ほどの寒さは感じませんが、20日から始まった朝のマラソンでは、一人一人自分のペースで懸命に走っています。

図工展には、多くの方に来校・鑑賞いただき感謝しています。

図工専科の河野先生の指導のもと、実行委員会が主体的に意見を出し合い、手作り感満載の明るく温かい会場ができあがりました。作品を搬入する子ども達からは、日々変化していく会場に毎回驚きの声ももれていました。

カンガルー学級での鑑賞では、異学年が手をつないで仲良く楽しそうに会場を回り、鑑賞カードを作成する際には、高学年が優しくアドバイスする温かい空気にあふれていました。

今回、保護者の方は勿論のこと、新聞に掲載されたこともあり、地域や一般の方、就学前の保護者の方、他校からも先生方がたくさん見に来られました。いずれの方も、時間をかけ会場全体や一点一点じっくりと鑑賞され、中には子どものようなキラキラした目で鑑賞を楽しまれている方も多くいらっしゃいました。

また、うわさを聞きつけた教育長も来校・鑑賞され、その様子や感想をフェイスブックにもアップされています。

アンケートにも、「伸び伸び心豊かに育っていることに感謝します」、「心がほっこり温かくなりました」、「とても癒されました」、「購入できたら購入したい」、「子どもの意外な一面が見られました」、「とても素晴らしい美術館でした」などのうれしい感想もいただき、全校生で仕上げた、すばらしい図工展が開催できたと思っています。

子どもの豊かな感性や創造性、自分たちで作り上げようとする主体性や気概など強く感じ、今後さらなる支援について自覚できた図工展でした。

○連合体育大会で本校男子が2位入賞！

前月号で、「残念ながら入賞した選手はいませんでした」と記載しましたが、走り幅跳びの公式結果において、6年の竹森 蓮くんが2位（記録410cm、1位記録417cm）に入賞していたことがわかりました。訂正しますとともに、健闘を称えたいと思います。